**Ultingt** 

## 受託開発・運用保守におけるMCPサービス利用事例

# アジェンダ

- 1. 背景と課題
- 2. MCP活用事例
- 3. デモ

2

会社名: 株式会社アルティネット (Ultinet, Inc.)

代表者: 宮原哲也(代表取締役社長)

設 立 : 1999年1月11日

事業所 : 東京都文京区湯島3-34-6 湯島スクウェアビル

資本金 : 23,125千円

従業員数: 28名 ※2024年10月現在

アルティネットは、「**インターネットの普及啓蒙**」 という基本理念のもと、1999年に創業いたしまし た。

インターネットという素晴らしい基盤を活かし、すべての人々に優良なサービスとコンテンツを提供することを目的として日々活動してまいりました。

これからも私たちは、自由な発想と卓越したWEB テクノロジーで、皆様の夢を実現する企業でありた いと考えております。

### 事業分野



### システム開発事業

- ・マルチデバイス(PC、スマートフォン、フィーチャーフォン)対応のコンテンツ配信システム
- ・Eコマース分野におけるシステム開発
- ・デジタルサイネージ運用プラットホームの開発
- スマートフォンアプリの開発
- ・お客様業務基幹システムの構築



#### データセンタ事業

自社運営データセンタ(ULTiDC)において、システムの安定稼動を実現するためのインフラ構築・運用を行っています



#### その他事業

ドメイン取得代行・DNS管理サービス・SSLサーバ証明書取得代行を行っています



## 背景と課題

前提:プロジェクト管理には Backlog を利用

### 課題:

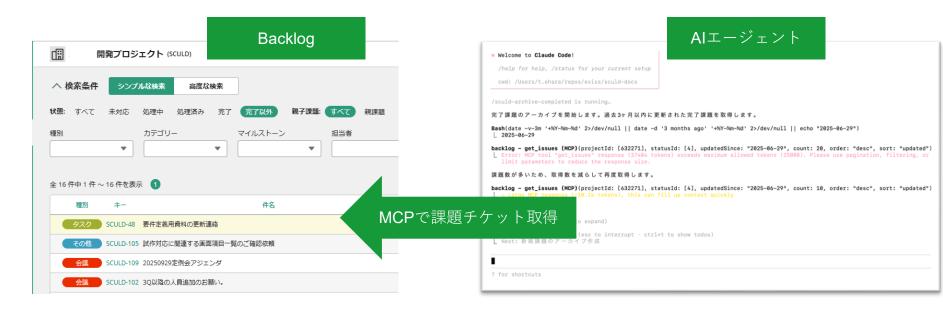
- 課題チケットで要件の確認や質問をしているが、数が多いときにキャッチアップが大変。
- 課題チケット上だけで解決せず会議で解決した内容もあり、議事録と突き合わせてまとめておく必要がある。



## MCP活用事例

活用事例: AIエージェント(Claude Code) + Backlog MCP を利用し、課題の要約を自動化内容:

- 1. AIエージェント(Claude Code)に Backlog MCPを接続する。
- 2. AIエージェントがBacklog MCPを利用し、完了済みの課題を取得する。
- 3. AIエージェントが取得した課題を要約しファイルに保存する。
- 4. AIエージェントが関連する議事録を検索し見つかればファイルに追記し保存する。



## MCP活用事例

活用事例: AIエージェント(Claude Code) + Backlog MCP を利用し、課題の要約を自動化解決したこと:

- 要約した内容を見ればある程度のキャッチアップが可能になった。
- 関連する議事録の内容も含まれているので、要件を思い出せない時に検索で見つかり やすくなった。



### デモ

AIエージェント(Claude Code)とBacklog MCPを使い、実際に完了したバックログ課題を要約するデモを行います。





# おわりに

ご清聴ありがとうございました

